

2026年3月期第1四半期



決算補足説明資料

2025年7月31日

株式会社ミクリード

証券コード：7687

MICREED

第1四半期業績概要

- 1Q売上高は概ね期首計画通りとなり堅調に推移。売上高の増加に伴い売上総利益も前年同期比で+12.7%の増加。営業利益率は、25.3期1Qには送料条件変更に伴う販促費用・テストキッチン設置関連費用等が発生していたことから+0.7ptと大きく改善
- 顧客数は、新規顧客数はWEB広告経由での獲得不調が影響し前年を大きく下回るも、既存顧客数は堅調に推移し、全体では前年同期比+5.5%。新規顧客獲得については7月以降巻き返しを図る
(百万円、%)

	25.3期1Q (実績)	26.3期1Q (実績)	(前年同期比)
売上高	1,594	1,807	+13.4
売上総利益 (総利益率)	553 (34.7)	623 (34.5)	+12.7 (△0.2pt)
営業利益 (営業利益率)	90 (5.7)	116 (6.4)	+27.9 (+0.7pt)
経常利益	91	116	+27.8
四半期純利益	59	76	+28.0
顧客数 (※)	12,902	13,616	+5.5
既存顧客数	11,769	12,642	+7.4
新規顧客数	1,133	974	△14.0

※ 顧客数は、各月の平均値を取っているため、四捨五入の関係で既存・新規の合計と一致しない場合があります

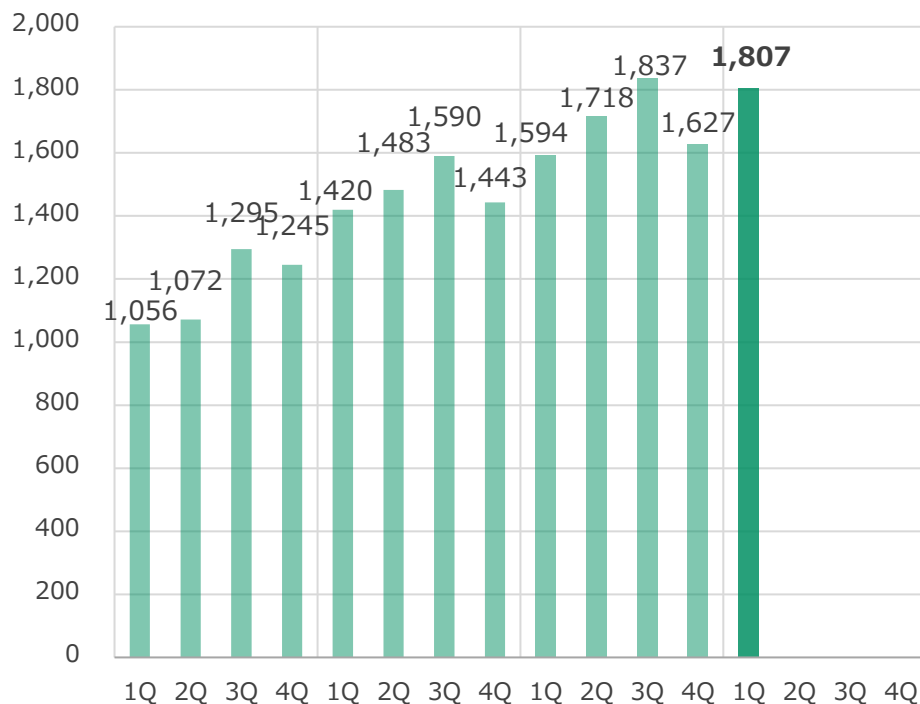
※ 代理店経由の顧客数は含みません

- 売上高は、25.3期より継続して取り組んでいる各種顧客単価UP施策を背景に、1Qとしては**過去最高を更新**
- 営業利益については、売上高の増加に加え、採用活動が一部遅れていることに伴う採用関連費用の未発生等もあり当初計画を上回り、1Qとしては**過去最高を更新**

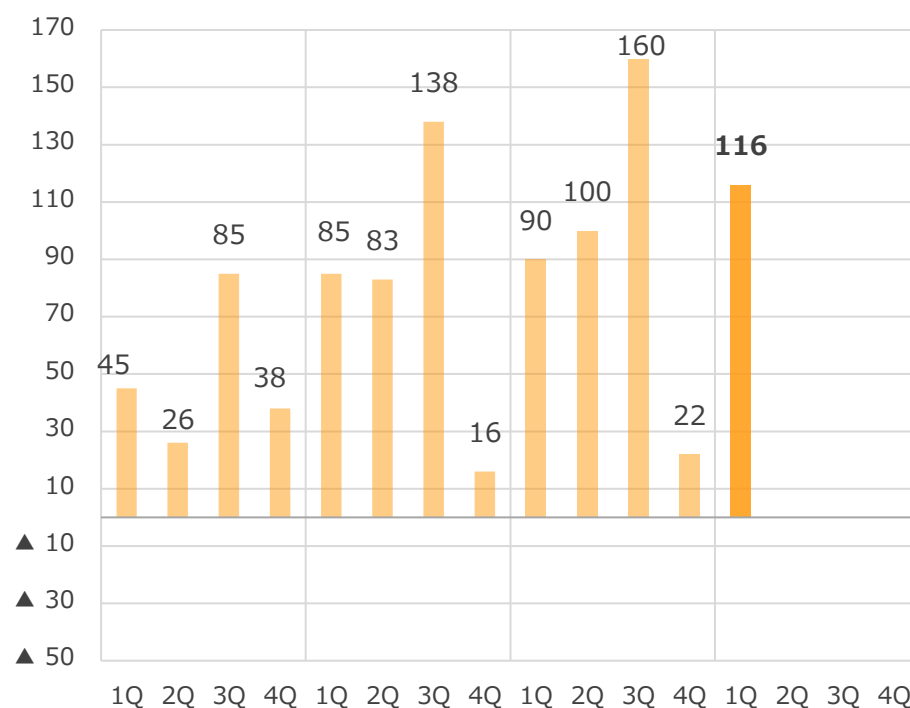
売上高

営業利益

(百万円)



(百万円)



23.3期

24.3期

25.3期

26.3期

23.3期

24.3期

25.3期

26.3期

26.3期採用状況

- 当初計画よりは遅れが生じているものの、当期1Qでは4名の従業員を採用することができ、25.6月末時点の従業員数は**前期末比3名増加の31名**に
- **成長を継続していくための基盤固め**のため、期初計画の達成に向けて採用活動を継続していく

従業員数の推移

(人、%)

	23.3期末 (実績)	24.3期末 (実績)	25.3期末 (実績)	26.3期末 (計画)	25.6月末 (実績)
従業員数	19	26	28	37	31
前期末比	+5.6	+36.8	+7.7	+32.1	+10.7

- 26.3期の業績予想は、前期に引き続き顧客基盤を強化するとともに、前期より取り組んでいる施策による顧客単価UPを見込み算定し、2025年5月15日に公表
- 足元の売上高は期首予想をやや上回るペースで堅調に推移しており、期初予想からの乖離は小さいことから予想数値は据え置き
- 業績予想同様、配当予想についても据え置き

(百万円、%)

	25.3期 (実績)	26.3期 (期初予想)	(前期比)
売上高	6,776	7,400	+9.2
売上総利益 (総利益率)	2,324 (34.3)	2,540 (34.3)	+9.3 (+0.0pt)
営業利益 (営業利益率)	372 (5.5)	385 (5.2)	+3.5 (△0.3pt)
経常利益	373	385	+3.1
当期純利益	258	265	+2.6

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません